

# 学校だより

# 翔 空

No. 4 3 平成 2 5 年 2 月 1 4 日 (木)  
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

## 「翔空」の由来 〈校舎のシンボル〉

壁画「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

### 【名言・格言 第 6 弾】

今回紹介するのは、島崎藤村の『千曲川旅情の歌』です。名言ではありませんが、じっくりと味わってみてください。

小諸なる古城のほとり  
雲白く遊子悲しむ  
緑なす繁縷 (はこべ)  
は萌えず  
若草もしくによしなし  
しろがねの衾 (ふすま)  
の岡辺  
日に溶けて淡雪流る  
あたたかき光はあれど  
野に満つる香も知らず  
浅くのみ春は霞みて  
麦の色わづかに青し  
旅人の群れはいくつか  
畠中の道を急ぎぬ  
暮れ行けば浅間も  
見えず  
歌哀し佐久の草笛  
千曲川いざよふ波の  
岸近き宿にのぼりつ  
濁り酒濁れる飲みて  
草枕しばし慰む

島崎藤村のこの詩を暗か  
誦して若かい人年配のし人  
も、多のの人もがうです  
時、期があつたそと、文  
調で漢語も混じり感  
のちなみに、作詞家の山  
口洋子さんが、発せられ  
『千曲川』なのだそ  
す。

春はもうすぐそまで  
来ています。今年度の卒  
業式は、3月13日〔水〕  
です。3年生の卒業の練  
習が本格化しています  
が、3年生にとっての迫  
りが質が登校日が19日  
み上げてきましますね。

## 春が近づいてきています

～三寒四温の季節ですね！～

前回のたよりの中でもお伝えしましたが、三寒四温の季節となりまして。保護者の皆様、お体の調子はいかがですか？温かくなったり、寒くなったりの繰り返して、体調が思わしくない方も出て参ります。お体には十分お気を付けてください。

- ① 2月18日～19日 1年・2年期末テスト  
3年実力テスト (最終回)
- ② 2月27日 (水) 生徒総会・3年生を送る会
- ③ 3月1日 (金) 同窓会入会式【3年のみ】
- ④ 3月6日 (水) 卒業式予行
- ⑤ 3月7日 (木) ～ 8日 (金) II期学力検査・面接
- ⑥ 3月13日 (水) 卒業式
- ⑦ 3月14日 (木) II期合格発表
- ⑧ 3月22日 (金) 修了式・小学校卒業式

なお、PTA関連の動きとしては、明日、合同委員会において、とめとの反省をうかがいます。さらに、次年度の2年生、3年生の役員問題の点や課題が提示されていきます。やってみない今  
回の役員の方々にご足労いただき決めました。次年度もぜひ本  
校の各種行事等にご協力のほどお願いいたします。

話題を変えて、PTA会報『おきつの森』に次のような内容の原稿を寄せました。

### 「人生の意味」とは何か

校長 大堀 昌弘

「私たちが人間がなすべきことは、生きる意味はあるのかと人生を問うことではなく、人生から問われていることに全力をこめて生きていくことです。」  
「私生活はなんでもかんでもこうなんだ」と人生を問うことには及びません。これは、コペルニクスの転回です。著者であり精神科医である藤村は次のように続けます。そこに思  
いを馳せてみてください。こう言っている彼は、ナチスの収容  
所の中で希望を失って死にかけていた数多くの囚人たちの命  
を救った自分か、今生きているか、今中高生には必要だと感じます。学校教  
育の中、かきと考  
えさせなくては  
いけません。

私の個人的な思いから、この原稿を投稿したのですが、ちょつと重たい話題だったかなと原稿を出してから、反省してしま  
いました。つまり、迷ったあげくの原稿提出  
であったことは、ご理解ください。でも、  
心で、最近の世の中で起きている事件や学校、現  
場、話題となっている「いじめ」「自殺」「体  
罰」等を考へていくこと、人生をしっかりと生  
きていくこと、強く感じる今日この頃  
です。

